

2011年11月

香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)

ブラジルリアルコース/豪ドルコース/南アフリカランドコース/資源国通貨コース/
香港ドルコース/日本円コース

追加型投信/海外/株式 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。



当資料は販売用資料であり、「投資信託説明書(交付目論見書)」ではありません。
お申込みの際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは…



SMBCフレンド証券

〈販売会社〉

商号等 SMBCフレンド証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第40号
加入協会 日本証券業協会

設定・運用は…

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 香港証券取引所上場の株式に投資するとともに、為替ヘッジ取引を行なうことで信託財産の成長をめざします。







ファンドの特色

1. 香港証券取引所上場の株式に投資します。

- ◆株式への投資にあたっては、香港ハンセン指数の値動きを概ね捉えることをめざします。
- ・主として、香港ハンセン指数を構成する株式に投資し、指数の値動きを概ね捉えることをめざして運用を行ないます。
- ※資金の流出入や売買コスト・タイミング等により、指数の値動きから大きく乖離する場合があります。
- ・効率的な運用を行なうため、株価指数先物取引等を活用する場合があります。
- ・株式(株価指数先物取引等を含みます。)の組入比率は通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

2. 為替ヘッジ取引を行ないます。

- ※ただし、「香港ドルコース」では為替ヘッジ取引を行ないません。
- ・通貨が異なる6つのコースがあります。

| | | |
|---|--|---|
|  ブラジルリアルコース (ヘッジ対象通貨:ブラジル・レアル) |  豪ドルコース (ヘッジ対象通貨:豪ドル) |  南アフリカランドコース (ヘッジ対象通貨:南アフリカ・ランド) |
|  資源国通貨コース(注) (ヘッジ対象通貨:資源国通貨) |  香港ドルコース (為替ヘッジ取引なし) |  日本円コース (ヘッジ対象通貨:日本円) |

◆為替ヘッジ取引を行ないますので、ヘッジ対象通貨の為替変動による為替差益または差損が発生します。

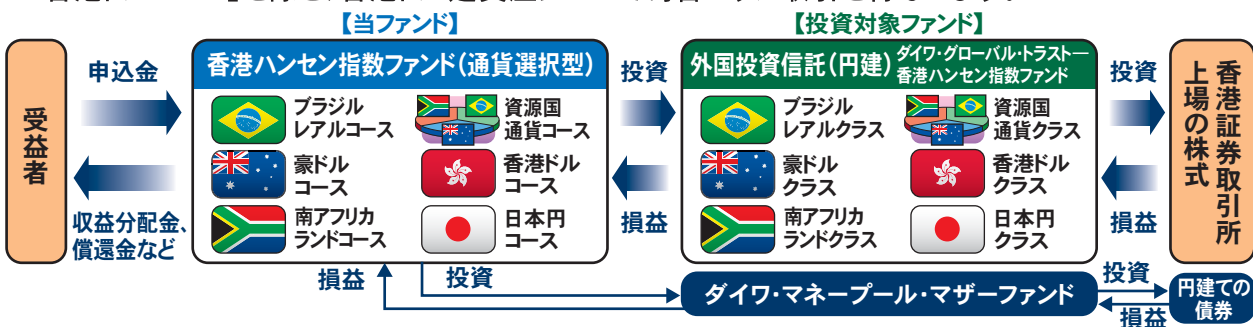
※為替ヘッジ取引とは、原資産の通貨(香港ドル)を別の通貨に変換する取引をいいます。

- ・「香港ドルコース」では、香港ドルの為替変動による為替差益または差損が発生します。
- ・「日本円コース」では、「香港ドル売り/日本円買い」の為替ヘッジ取引を行なうことにより、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
- (注)「資源国通貨コース」では、ブラジル・レアル、豪ドル、南アフリカ・ランドに対して3分の1程度ずつ為替ヘッジ取引を行ないます。

◆為替ヘッジ取引を行ないますので、為替ヘッジプレミアムまたは為替ヘッジコストが発生します。

<ファンドの仕組み>

- 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
- 「香港ドルコース」を除き、香港ドル建資産について為替ヘッジ取引を行ないます。



・6つのコースの間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。

(注)販売会社によっては、取扱コースが異なる場合があります。また、販売会社によっては、スイッチング(乗換え)のお取扱いがない場合があります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。

●各ファンドは、通常の状態でも、投資対象とする外国投資信託への投資割合を高位に維持することを基本とします。

●当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記1.および2.の運用が行なわれないことがあります。

3. 毎月20日(休業日の場合翌営業日)に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

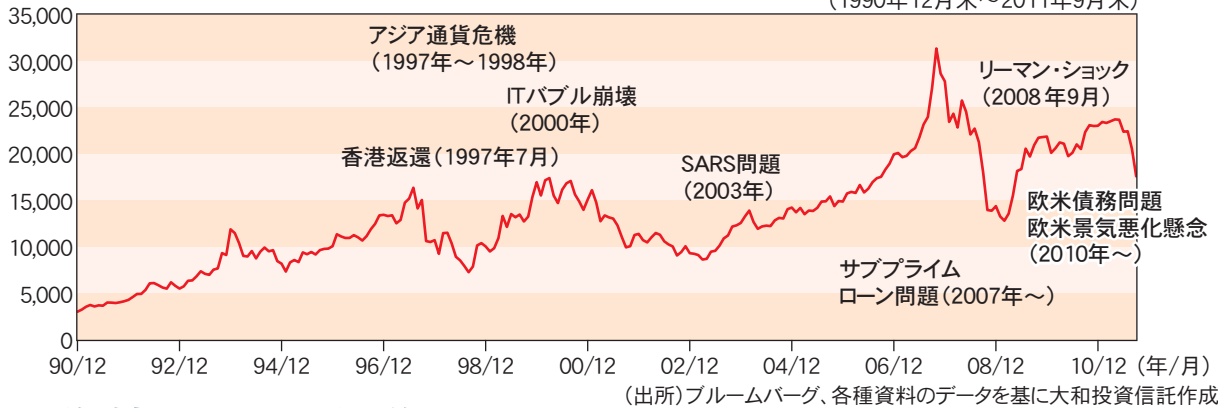
<分配方針>

- ①分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。
 - ②原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
- ※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- ※ファンドの基準価額は変動します。投資元本、利回りが保証されているものではありません。
- (注1)第1計算期間は、平成24年1月20日(休業日の場合翌営業日)までとします。
- (注2)第1および第2計算期末には、収益の分配を行ないません。分配開始は平成24年3月の決算からになります。

香港ハンセン指数の推移

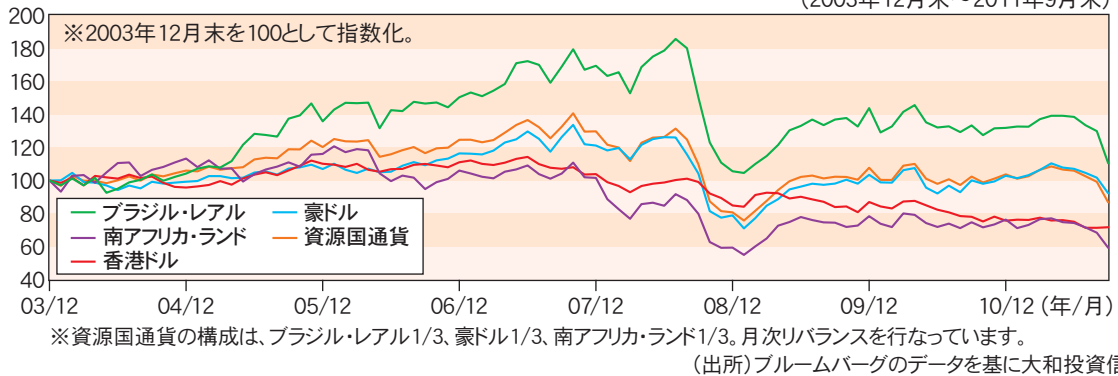
香港ハンセン指数は、香港市場の代表的な株価指数です。当ファンドの投資対象となる香港ハンセン指数の構成銘柄には、香港企業の株式のみならず、香港証券取引所に上場している中国企業の株式(H株)や中国系資本の香港企業の株式も含まれています。そのため中国の成長の恩恵を享受することが期待されます。

(1990年12月末～2011年9月末)



対円為替レートの推移

(2003年12月末～2011年9月末)

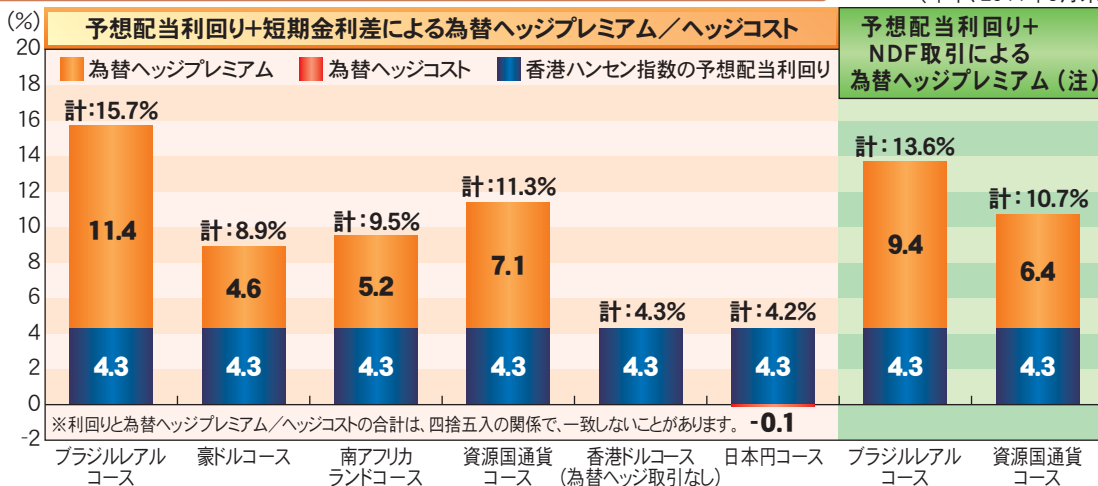


香港ハンセン指数の予想配当利回り* + 為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストのイメージ図

※予想配当利回りは、暦年のブルームバーグ予想平均年間配当額を直近の株価で割った値。

$$\text{為替ヘッジプレミアム/ヘッジコスト (金利差による収益/コスト)} = \text{ヘッジ対象通貨の短期金利} - \text{香港ドルの短期金利}$$

※左記はイメージであり、実際の為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストとは異なります。(年率、2011年9月末)



※上記は、ヘッジ対象通貨と香港ドルの短期金利差に香港ハンセン指数の予想配当利回りを加えた試算です。ファンドの利回りとは異なります。
 (注)資源国通貨コースのNDF取引による為替ヘッジプレミアムの算出は、ブラジル・レアルのみNDF想定利回り、他の通貨は短期金利で計算しています。
 ※資源国通貨コースは、ブラジル・レアル、豪ドル、南アフリカ・ランドに対して3分の1ずつ為替ヘッジ取引を行なったとして計算しています。
 ※資源国通貨の短期金利は、3通貨(ブラジル・レアル、豪ドル、南アフリカ・ランド)の短期金利の平均値を使用しています。※ブラジル・レアル1か月NDF想定利回りは、20日移動平均を使用しています。※為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストは、ヘッジ対象通貨と香港ドルの短期金利差の変化を受けて変動します。上記は、短期金利差を用いた簡便な方法により試算したもので、実際とは異なる場合があります。※上記は過去の試算結果を示したものであり、投資元本の安全性および将来の運用成果、ならびに将来の為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストを示唆・保証するものではありません。
 ※ブラジル・レアルは規制通貨であり、当該通貨を用いず米ドル等で差金決済を行なうNDF取引等を行なうことがあります。その場合、為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストは需給等により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。※香港ハンセン指数の配当利回りは予想です。利回りは今後の市況環境等により変動します。※通貨間の為替変動を為替ヘッジ取引によって完全に排除することはできません。※各通貨の短期金利については、6ページの「当資料で使用した金利について」をご参照ください。

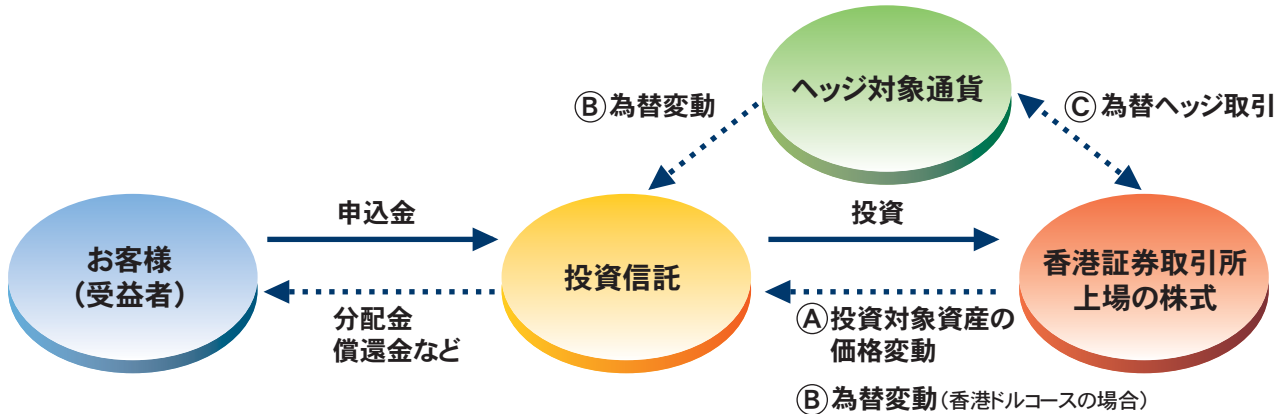
(出所) ブルームバーグのデータを基に大和投資信託作成

通貨選択型ファンドの収益のイメージ



- 通貨選択型の投資信託は、株式や債券などといった投資対象資産に加えて、為替ヘッジ取引の対象となる円以外の通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。

＜当ファンドにおけるイメージ図＞



- 当ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。

| 収益の源泉 | (注) | | |
|----------------|---------------------------|---|---|
| | (A) | (B) | (C) |
| ＝ | 香港証券取引所上場の株式の配当、値上がり/値下がり | ＋ 為替差益/差損 | ＋ 為替ヘッジプレミアム/コスト |
| 収益を得られるケース | 株価の上昇、配当収入 | ・円に対してヘッジ対象通貨高 ・円に対して香港ドル高 (香港ドルコースの場合) 為替差益の発生 | ヘッジ対象通貨の短期金利 > 香港ドルの短期金利 為替ヘッジプレミアムの発生 |
| 損失やコストが発生するケース | 株価の下落 ・発行企業の経営不安、倒産等 | ・円に対してヘッジ対象通貨安 ・円に対して香港ドル安 (香港ドルコースの場合) 為替差損の発生 ※日本円コースを除きます。 | ヘッジ対象通貨の短期金利 < 香港ドルの短期金利 為替ヘッジコストの発生 ※香港ドルコースを除きます。 |

(注)ヘッジ対象通貨がブラジル・レアルの場合、為替ヘッジ取引を行なう際にNDF取引を利用する場合があります。NDF取引を用いて為替ヘッジ取引を行なう場合、為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストは、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。
※上記はイメージであり、実際の投資成果を示唆、保証するものではありません。

ハンセン指数は、ハンセン・データ・サービス・リミテッドからライセンスを得たハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドにより算出および公表されています。ハンセン指数という商標および名称は、ハンセン・データ・サービス・リミテッドが独占的に所有しています。ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドは、大和証券投資信託委託株式会社が「香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)」およびその投資対象ファンドである「ケイマン籍の外国投資信託ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド」(以下、「本商品」)に関連してハンセン指数を使用することおよび参照することに同意していますが、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドは、本商品のプロローカーもしくは保有者またはその他の者に対し、(i)ハンセン指数およびその算定またはそれに関連する情報の正確性または完全性、または(ii)ハンセン指数、ハンセン指数構成銘柄またはハンセン指数に含まれるデータの目的適合性もしくは適当性、または(iii)ハンセン指数、ハンセン指数構成銘柄またはハンセン指数に含まれるデータをいかなる目的のためであれ、ある者が使用したことにより結果を得ることにつき、保証、表明または確約するものではなく、ハンセン指数に関していかなる種類の保証、表明または確約を明示的にも黙示的にも行なうものではありません。

ハンセン指数の算定および編集の手順および基準ならびに関係する一または複数の計算式、構成銘柄および構成要素は、いつでもハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドにより通知なしに変更または修正されることがあります。適用法令により許容される範囲で、(i)本商品に関連して大和証券投資信託委託株式会社がハンセン指数を使用したことおよび/もしくは参照したことに関して、または(ii)ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドによるハンセン指数の算定における不正確性、欠落、過誤もしくは誤謬に対し、または(iii)第三者から提供されるハンセン指数の算定に関連して使用される情報の不正確性、欠落、過誤、誤謬もしくは不完全性に対し、または(iv)上記のいずれかの結果、本商品のプロローカーもしくは保有者または本商品を取扱うその他の者が直接または間接的に被る可能性のある経済的またはその他の損失に対し、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドまたはハンセン・データ・サービス・リミテッドは何らの責任または債務を負うものではなく、また、プロローカー、保有者または本商品を取扱うその他の者は、いかなる方法でも本商品に関連してハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドおよび/またはハンセン・データ・サービス・リミテッドに対して請求、訴訟または法的手続きを行なうことはできません。したがって、プロローカー、保有者または本商品を取扱うその他の者は、かかる免責条項を十分に認識した上で本商品を取扱うものとし、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドに依拠することはできません。誤解がないように付言すると、かかる免責条項により、プロローカー、保有者またはその他の者とハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドおよび/またはハンセン・データ・サービス・リミテッドとの間に契約上のまたは準契約上の関係が生じるものではなく、また、かかる関係が生じたとして解してはなりません。

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

〈主な変動要因〉

| | |
|------------------------------|---|
| 株価の変動 (価格変動リスク・ 信用リスク) | 株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。新興国・地域の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。 |
| 為替変動リスク | ＜ブラジルレアルコース、豪ドルコース、南アフリカランドコース、資源国通貨コース、香港ドルコース＞ ・ヘッジ対象通貨（「香港ドルコース」の場合、香港ドル）の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。 ・なお、「ブラジルレアルコース」、「豪ドルコース」、「南アフリカランドコース」および「資源国通貨コース」において、香港ドル建ての資産をヘッジ対象通貨に対して完全にヘッジすることはできませんので、基準価額は日本円に対する香港ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。また、ヘッジ対象通貨の金利が香港ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなります。 ＜日本円コース＞ ・為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。 ・日本円の金利が香港ドルの金利より低いときは、金利差相当分がコストとなります。 ※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF取引を用いて為替ヘッジ取引を行なう際、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。 |
| カントリー・リスク | 投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。新興国・地域への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。 |
| その他 | 解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。 |

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- 当ファンドの投資対象である外国投資信託の株式の運用にあたっては、香港ハンセン指数の値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないますが、資金の流出入や売買等の要因から、基準価額は当該指数の動きと乖離する場合があります。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

リスクの管理体制

- 委託会社では、取締役会が決定した運用リスク管理に関する基本方針に基づき、運用本部から独立した部署および会議体が直接的または間接的に運用本部へのモニタリング・監視を通し、運用リスクの管理を行ないます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

※各ファンドの略称等としてそれぞれ次を用いることがあります。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ●香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)ブラジルレアルコース:ブラジルレアルコース | ●香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)資源国通貨コース:資源国通貨コース |
| ●香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)豪ドルコース:豪ドルコース | ●香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)香港ドルコース:香港ドルコース |
| ●香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)南アフリカランドコース:南アフリカランドコース | ●香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)日本円コース:日本円コース |
- ※上記の総称を「香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)」とします。

お申込みメモ(SMBCフレンド証券でお申込みの場合)

| | |
|--------------------|--|
| 購入単位 | 1万円以上1円単位 |
| 購入価額 | ①当初申込期間:1口当たり1円 ②継続申込期間:購入申込受付日の翌営業日の基準価額(1万口当たり) |
| 換金代金 | 原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。 |
| 申込受付中止日 | ① 香港証券取引所、ニューヨークの銀行または香港の銀行のいずれかの休業日 ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 (注)申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。 |
| 申込締切時間 | 午後3時まで(販売会社所定の事務手続きが完了したもの) |
| 購入の申込期間 | ①当初申込期間:平成23年11月30日から平成23年12月27日まで ②継続申込期間:平成23年12月28日から平成25年3月13日まで |
| 設定日 | 平成23年12月28日 |
| 当初募集額 | 各ファンドについて1,000億円を上限とし、合計で6,000億円を上限とします。 |
| 購入・換金申込受付の中止および取消し | 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態による市場の閉鎖または流動性の極端な減少ならびに資金の受渡しに関する障害等)が発生した場合には、購入、換金の申込みの受け付けを中止すること、すでに受け付けた購入の申込みを取消することがあります。 |
| 信託期間 | 平成23年12月28日から平成28年12月20日まで *受益者に有利であると認めるときは、受託会社と合意のうえ、信託期間を延長できます。 |
| 繰上償還 | ●主要投資対象とする組入外国投資信託が存続しないこととなる場合には、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させます。 ●次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了させること(繰上償還)ができます。 ・受益権の口数が30億口を下回るようになった場合 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき |
| 決算日 | 毎月20日(休業日の場合翌営業日)(注)第1計算期間は、平成24年1月20日(休業日の場合翌営業日)までとします。 |

ファンドの費用(SMBCフレンド証券でお申込みの場合)

お客様が直接的に負担する費用

| | | | |
|---------|---|----------------|----------------|
| 購入時手数料 | お申込総金額に応じて、右記の手数料率を購入価額に乘じた額。 ※お申込総金額とは、購入価額(基準価額×購入口数)に購入時手数料と購入時手数料にかかる消費税等相当額を加算した金額です。 | お申込総金額 | 手数料率 |
| | | 1,000万円未満 | 3.15%(税抜3.0%) |
| 信託財産留保額 | ありません。 | 1,000万円以上1億円未満 | 2.10%(税抜2.0%) |
| | | 1億円以上5億円未満 | 1.05%(税抜1.0%) |
| | | 5億円以上 | 0.525%(税抜0.5%) |

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

| | |
|--------------|---|
| 運用管理費用(信託報酬) | 毎日、信託財産の純資産総額に対して年率1.1865%(税込)。 なお、投資対象とする投資信託証券の報酬等が香港ドルコースでは年率0.39%程度、香港ドルコース以外では年率0.40%程度かかるため、実質的に負担する運用管理費用は香港ドルコースでは年率1.5765%(税込)程度(純資産総額によっては上回る場合があります。)、香港ドルコース以外では年率1.5865%(税込)程度(純資産総額によっては上回る場合があります。) |
| その他の費用・手数料 | 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 |

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

■<受託会社> ファンドの財産の保管および管理を行なう者 **中央三井アセット信託銀行株式会社**

※関係当局の認可等を前提に、平成24年4月1日付で中央三井信託銀行株式会社および住友信託銀行株式会社と合併し、新商号を三井住友信託銀行株式会社とする予定です。

■<委託会社> ファンドの運用の指図を行なう者 **大和証券投資信託委託株式会社**

○お電話によるお問合わせ先 フリーダイヤル ☎0120-106212(営業日の9:00~17:00)

○委託会社のホームページ アドレス <http://www.daiwa-am.co.jp/>

当資料で使用した金利について

【各通貨の短期金利】■香港ドル:1カ月LIBOR(香港銀行間取引金利)、米ドル:1カ月LIBOR(ロンドン銀行間取引金利)、豪ドル:1カ月LIBOR、日本円:1カ月LIBOR、ブラジル・リアル:30日金利スワップレート、南アフリカ・ランド:1カ月LIBAR(ヨハネスブルグ銀行間取引金利)のデータを使用。資源国通貨:豪ドル、ブラジル・リアル、南アフリカ・ランドの短期金利の平均値を使用。

※当広告に記載の商品は、現在のお客様の投資方針に必ずしも適さない場合があります。お客様のご経験等、諸般の事情によりお取引をお受けできない場合がございますことを予めご了承下さい。

■当資料は大和証券投資信託委託株式会社が作成した販売用資料です。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

■投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。

■投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。

■当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。

■分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。